

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 15 日

事業名称		地域福祉審議会費 [地域福祉審議会事業]										
予算科目	款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費	事業番号	18	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	福祉推進			課			庶務			係	課長名	山田 茂人
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 6			
【施策名】 地域福祉の推進								総合計画書 (ページ)	65			
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	東大和市地域福祉審議会					審議会委員 21人						
	→											
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	市長の諮問に依りて、地域福祉計画の策定及び進捗状況の確認にあたり、調査審議し、その結果を市長に答申する。					実施状況報告及び計画の答申の数						
	→											
3 経費	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	地域福祉審議会を開催する。					地域福祉審議会 開催2回(書面開催1回含む) 健康福祉部会 開催1回 地域福祉部会 開催1回 障害福祉部会 開催1回						
	→											
		単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標					
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績		令和4年度目標	令和5年度目標				
対象指標	①の数値	人	20	20	21		/					
成果指標	②の数値	回	1	1	1							
目標	②の目標値	%	70	70	70							
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。) 計画の策定や進捗状況の報告により東大和市の地域福祉が推進されたと感じる市民の割合。												
活動指標	③の数値	回	8	14	4		/					
3 経費	事業費(実績)		円	889,470	975,370	440,853						
	財源	一般財源	円	889,470	975,370	440,853						
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1						
		所要人数(再任用)	人									
	職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	825,000							
	職員人件費(再任用)	円										
事業費+人件費		円	1,720,470	1,813,370	1,706,706							
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成8年度									
	(2) 環境の変化 「みんなの和21プラン 東大和市地域福祉計画」を平成6年に策定して以来、四次にわたる改定を行い、平成26年度は第五次東大和市地域福祉計画を策定した。現在では、地域福祉計画を始め、福祉分野の各個別計画についても、努力義務も含め、個別法に謳われるようになった。											

※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。
 人件費(再任用職員以外)
 年間単価は、8,250,000円
 時間単価は、4,200円
 で計算してください。
 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)

事業名称	地域福祉審議会費 [地域福祉審議会事業]			
担当部署・課長名	福祉推進	課	庶務	係 課長名 山田 茂人

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑥		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
専門部会が三部会あるが、それぞれが所管する計画の連携を図り、整合性に努める。				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記)			
	全体会、専門部会での審議内容を精査した。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
	特になし			
(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案)				
特になし				
8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名： 地域福祉の推進				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名()				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 福祉推進課が中心となり、三部会の事務局と連携を行う。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
調整会議を実施し、統一的な運営を企画する。				